

教科・科目	【 公民 ・ 公共 】	単位数 : 2単位 履修年次: 1年次
目標	人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を養う。	
教材	教科書: 公共 (実教出版) 副教材: 最新公共資料集 (第一学習社) 公共演習ノート (実教出版)	
学習方法	現代の諸課題を追求し、解決するための判断基準となる知識を身に付け、自分の考えを持ち、それを表現できるようになるため、主体的に学習に取り組みましょう。	

● [評価規準・評価方法・めざす資質と能力]

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べとめる技能を身に付けている。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を身に付けている。	・よりよい社会の実現を視野に、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。 ・知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。また、粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。
評価方法	定期考査・小テストなど	定期考査・課題レポートなど	授業に挑む態度・ノートなどへの取り組み・自己評価シートなど
麻高G P	 1 自律性  2 協働性  3 主体性  4 課題解決能力  5 情報活用能力  6 実践・発信力  7 メタ認知能力  8 探究心  9 チャレンジ精神  10 レジリエンス力		

● [学習計画]

学期	月	学習内容	評価方法
前期	4月～ 5月	1 社会を作る私たち 2 人間としてよく生きる 3 他者とともに生きる	定期考査・小テスト
	6月～ 8月	4 民主社会の倫理 5 民主国家における基本原理 1 日本国憲法の基本的性格	定期考査・小テスト
	9月	2 日本の政治機構と政治参加	小テスト
後期	10月～ 11月	1 現代の経済社会 2 日本経済の特質と国民生活	定期考査・小テスト
	12月～ 2月	1 国際政治の動向と課題 2 国際経済の動向と課題	定期考査・小テスト
	3月	持続可能な社会づくりの主体となる私たち	レポート提出

● [評価基準]

	(考査以外) の評価割合	定期考査 の評価割合	観点別評価小計	学期末・年度末の 観点別学習状況の評価	学期末・年度末 の評定
知識・技能	10	40	50	A ～ C	5 ～ 1
思考力・判断 力・表現力	20	10	30	A ～ C	
主体的に学習に 取り組む態度	20	-	20	A ～ C	

評価の内容	評価
「十分満足できる」状況と判断されたもの	A
「おおむね満足できる」状況と判断されたもの	B
「努力を要する」状況と判断されたもの	C

評定の内容	評定
「十分満足できるもののうち、特に程度が高い」状況と判断されたもの	5
「十分満足できる」状況と判断されたもの	4
「おおむね満足できる」状況と判断されたもの	3
「努力を要する」状況と判断されたもの	2
「努力を要すると判断されたもののうち、特に程度が低い」状況と判断されたもの	1